

## 平成 28 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	廿日市市立吉和小学校		
学校長氏名	桐原 寿美江	栄養教諭氏名	向井 直美
職員数	10名	児童・生徒数	28名

## 1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

本校は、自然豊かな地域性と小規模の小中一貫教育という特色を生かした食育に取り組んでいる。地域と連携した食に関する指導やきめ細かな給食指導により、子どもたちは食を大切に思う心が育っており、基本的に給食の残菜も無い。しかし、一方で、食事のマナーに関しては「片手をおろしたままで食べる」「食器にご飯粒を残したまま返す」「はしの持ち方が正しくない」等、課題が見られる。そこで、昨年度より給食指導を中心に、給食の準備、後片付け、食事のマナーについて取り組んでいる。

## 2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

- 給食のいただきますの時間に、いただきますができる回数を増やす 目標 50%以上
- 食事のマナーに気を付けて食べようとする態度を育てる
- 給食での地場産物活用率 目標 30%
- 中学校の塩分摂取量が基準値内になる月を増やす 目標 昨年度より増やす

## 3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組1】（テーマ）給食指導 準備、後片付け、食事のマナーについての取組

- 給食時間のふりかえり（自己評価）の実施
 

9つの毎月の給食目標（給食準備、後片付け、マナーに関する目標）を観点とした個人用のふりかえりカードを作成し、毎月ふりかえりを行いながら取組をすすめた。本人の気づき、担任からのコメント、養護教諭・栄養教諭（各月）からのコメント欄を設け、意識の継続や向上、情報の共有を図った。ふりかえりカードを通じて、児童生徒ががんばっていること、課題だと思っていることを知ることができ、状況に応じた、励ましやアドバイスができた。（はしの正しい持ち方ができていないと感じている児童生徒が多いということがわかった。）
- 家庭との連携
 

食事のマナーについて、学校と家庭で一緒に取り組んでいきたいと思い、家庭の食事のマナーに取り組むチャレンジ週間を6月と11月の2回実施した。取組を行ったことで、家庭での食事の様子を知ることができ、保護者に食事のマナーについて意識を持ってもらう機会となった。児童・生徒・保護者からの感想を食育だよりに掲載し、情報発信した。
- 職員との連携
 

毎月のふりかえりカードの内容をまとめたものを職員へ配布し、課題や傾向など情報の共有を図った。

## 【取組2】(テーマ) 地域と連携した食育の取組

### ○ 玉ねぎの収穫

小学校3, 4年の総合的な学習の時間と連携し、地域の玉ねぎ生産者の畑で、玉ねぎの収穫をさせていた  
だいた。事前に玉ねぎについての学習をし、収穫した玉ねぎは給食で使用した。給食時には全校に紹介し、  
玉ねぎクイズを行った。

### ○ ルバーブ栽培とジャム作り

委員会の活動として、地域の方に教えていただきながら、吉和で特産となっているルバーブの栽培をし、  
収穫してジャム作りを行った。栽培やジャム作りの様子を載せたルバーブ新聞を作り朝会で発表したり、作  
ったジャムは給食で提供した。給食時には全校に紹介し、ルバーブクイズを行った。

### ○ 地域の醤油メーカーである佐伯醤油による出前授業

佐伯醤油の方は、日本醤油協会の出前授業を行える醤油博士に認定されているということで出前授業を実  
施した。出前授業用の教材(もろみ、麴の実物、冊子等)が充実しており、体験をしながらのわかりやすい  
授業だった。また、地元業者であり、給食にも醤油を使用しているという点においても、子どもたちにとっ  
て意義深かった。

### ○ 地産地消の取組

新しい地元の生産者グループと連携をとり、給食への納入を開始した。また、生産者の方と交流給食を行  
い、生産の様子や思いなどを聞かせていただいた。

## 【取組3】(テーマ) 家庭と連携した食育の取組

### ○ 食事のマナーチャレンジ週間の実施

6月と11月の2回、家庭での食事の時に取り組むチャレンジ週間の取組を行った。小学校1年~4年と  
小学校5年~中学校3年生と取組内容を分け、発達段階に応じた取組とした。本人とお家の方からの感想を  
書いてもらい、家庭での様子やお家の方の意識を知ることができた。

### ○ 食事のお手伝いチャレンジ週間の実施

小学校1~4年生を対象に、夏休みの最初の1週間と最後の1週間の2週間、食事のお手伝いをするチャ  
レンジ週間を実施した。お手伝いの内容は毎日続けて行うものを自分で決め、継続して行うもの以外にも単  
発で食事に関するお手伝いを行ったら記入するようにした。子どもからの感想では「楽しかった」「またやり  
たい」「お母さんが大変だとわかった」などがあり、お家の方の感想としては「助かりました」「これからも  
続けてほしい」などがあつた。

### ○ 家庭科と連携した家庭での調理

小学校5, 6年生を対象に、夏休みと冬休みの2回、家庭科で調理実習した内容をもとに、お家で料理を  
作ってみるという宿題を出した。お家の方からは「家族みんなでおいしく食べました。また、作ってくださ  
い。」などの感想があつた。

\*家庭での取組は家族の協力が必要となるため、長い休みの期間を活用したり、実施時期を考慮するなど、負  
担の少ない形で取り組んでもらえるよう配慮した。

#### 4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

- 食育だよりを通して保護者，地域への情報発信

応募のお知らせ，メニューの決定など，随時情報発信をした。

- 市内統一メニューの決定と資料の配布

廿日市産の食材を取り入れた，市内統一メニューを決め，提供した。  
また，使用した市内産の食材である「白ねぎ」の生産の様子を取材し，資料を作成し配付した。



【地域の方対象の試食会の様子】

- 試食会で実施

地域の方対象の試食会に，ひろしま給食メニューを提供し，取組について説明した。

- ひろしま給食メニューの応募と給食での提供

中学校2年生の家庭科と連携し，ひろしま給食メニューを考え，全員が応募した。残念ながら採用とならなかったため，全員が応募したメニューを「ひろしま給食 吉和版」とし，給食で提供した。給食時には，メニューの紹介をし，生徒がメニュー作成についてのエピソードやおすすめポイントなどを説明した。また，その様子を食育だよりや献立表を通じて保護者，地域へ情報発信した。

- 地元商店へのポスター掲示

地域の方が買い物に訪れる地元商店へ，ポスターの掲示をしていただいた。

#### 5 取組に対する成果と課題

##### 【成果】

- 給食準備の取組

昨年度までは，いただきますの時間は設定されていても，時間を過ぎることがあたりまえのようになっていたが，今年度は，先生方に意識を持って取り組んでいただいたことや，できた日はカレンダーに○をつけたり，できた回数をクイズにするなど，子どもたちの意識を高める工夫をしたことで，いただきますの時間にいただきますができる日がずいぶん増え，習慣化した。5月は1か月の半分くらいしか間に合うことができなかつたが，少しずつ間に合う回数が増えていき，現在は常に80%以上はできるようになっている。昨年度までは，掃除時間までダラダラと食べ続ける子が多くいたが，いただきますが早くできると，食べ終わる時間も早くなり，給食→休憩→掃除という生活時間のリズムが整った。

##### 【いただきますの時間にいただきますができた回数】

月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
できた回数	9回	15回	9回	12回	18回	19回	16回	12回	16回
給食の回数	18回	20回	12回	18回	19回	18回	16回	15回	20回
達成率%	50%	75%	75%	67%	95%	95%	100%	80%	80%

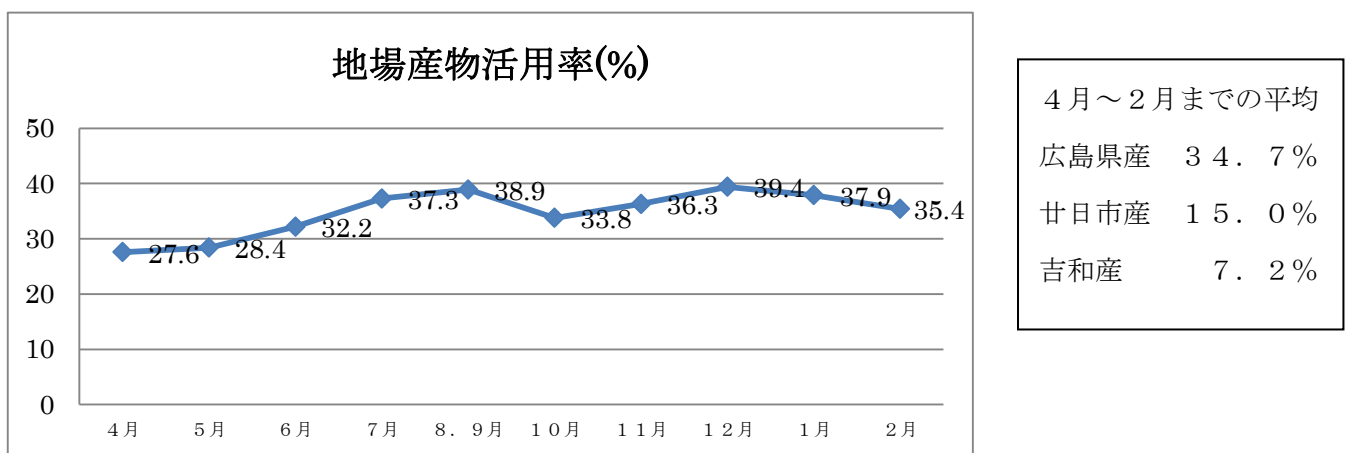
\*長い休み明けには，できる回数が減るという傾向もわかつた。

○ 食事のマナーの取組

ふりかえりカードの実施や、継続した職員の声かけ等により、後片付けもきちんとできるようになってきた。特に、昨年度までは、はしの返し方が乱れていることが多かったが、最近では、はしの向きをきちんとそろって返すことができるようになった。たまに、はしの向きが乱れていると、そのことに気づいて直してくれる児童の様子も見られるようになった。

○ 地産地消の取組

自然豊かな地域性から、地域の食材は夏場を中心に使用できる環境にあるが、今年度は新しい生産者と連携を開始できたことや、中学生が技術の時間に育てた野菜を提供してもらえたことなどから、目標値としていた30%を上回り34.7%（4月～2月の平均値）となった。



【課題】

- 給食時間の取組については、いただきますの時間にいただきますができることが習慣化したという、はっきりとした成果が現れたものがある一方で、まだ、指導が定着していないことがあるため、引き続き声かけ等をしながら、子どもたちに意識や意欲を持たせていく必要がある。
- ひろしま給食100万食プロジェクトの取組については、取組がスタートした頃に比べ、家庭で作って食べる食数が増えにくい状況になっている。保護者に関心を持ってもらえるような工夫や手立てを考えていきたい。

6 今後の取組に向けた改善方策について

- 廿日市市・大竹市教育研究会での研究テーマに沿った取組（地域で統一した取組）を推進する。
- 成果指標・数値目標等を設定した取組とし、成果がきちんと見とれるようにする。

## 【地域と連携した食育の取組】

小学校3、4年総合的な学習の時間 地域の生産者の畑で玉ねぎの収穫



委員会活動 ルバーブの栽培とジャム作り



佐伯醤油出前授業



# しょくいく 食育だより



がつ  
**10月**

平成28年10月19日  
吉和小・中学校  
吉和学校給食センター

## ひろしま給食100万食プロジェクト！！

今年も、ひろしま給食100万食プロジェクトが始まりました。プロジェクト4年目をむかえる今年度は、「作る」ということが取組のテーマの一つになっています。ひろしま給食メニューも、ご家庭で簡単に作ることができるものが多いので、ぜひ、お子さんと一緒に作ってみてください。「楽しく作って、おいしく食べよう！」を合言葉に、お子さんが台所に立つ機会をたくさん作っていただければと思います。

### ★食数調査の方法について★

#### 1 食数調査の期間は？

10月1日(土)～11月25日(金)です。この間に、ひろしま給食を食べた人数を数えます。(10月1日(土)以前に食べられたという方は、食数がわかれば加えてください。)

#### 2 ひろしま給食メニューを食べたら？

ひろしま給食メニューを食べたら、教室に貼ってある台紙に、食べた人数分シールを貼ってください。



今年度は、「作る」が取組のテーマの一つになっているため、台紙には「作ってみたけえ」と「食べてみたけえ」の2つの欄があります。作って食べた場合は、両方にシールを貼ってください。

食べたらずれずに貼ってくださいね！



### 中学生が考えた「ひろしま給食メニュー吉和版」も！

中学生が考えて応募したひろしま給食メニューも、「ひろしま給食メニュー吉和版」として、10月の給食からとり入れています。広島県や吉和地域の特産を使った、アイデアあふれるメニューがいっぱいです。

毎月2～3こずつ入れていく予定ですので、こちらもお楽しみに！  
(献立表では、太字で示してあります。)

### ひろしま給食廿日市市統一メニュー

ひろしま給食統一メニューの「タコタコライス」に、「お宝甘けんチャウダー」を組み合わせた廿日市市統一メニューが、廿日市内の小中学校で提供されます。

吉和小中学校の給食では、10月21日(金)に出します。今年度は、新しく廿日市産の食材として、佐伯地域で生産されている白ねぎを使用しています。(先日配布した、廿日市市「ひろしま給食だより」で、白ねぎの生産の様子などを掲載しています。ご覧ください。)地域の恵みを、味わってくださいね！



これまで、和風の汁として出していた「お宝甘けん汁」を今回は、洋風にアレンジしてチャウダーとして出します。  
あさりのうま味のきいた、おいしいチャウダーです。

今年は、吉和小中学校(学校給食、家庭、地域)で何食食べることができるでしょうか？11月25日(金)までの約1か月間、ご家庭の食卓にひろしま給食メニューがたくさん登場することを期待しています。また、この取組を通して、ご家庭で食に関する話題が増えたり、子どもたちが調理をする機会が増えると嬉しいですね。

ご協力よろしくお願いいたします。



裏面もご覧ください。

# しょくいく 食育だより



11月

平成28年11月18日  
吉和小・中学校  
吉和学校給食センター

## ひろしま給食100万食プロジェクト



11月25日(金)までです！！

ひろしま給食100万食プロジェクトご協力いただきありがとうございます。

いよいよ、期間終了日の11月25日(金)が近づいてきました。まだ、作っていないというご家庭は、ぜひ、25日(金)までに作っていただければと思います。また、すでに作られたというご家庭も、おいしかったメニューをもう一度味わっていただければ嬉しいです。

お休みの日などに、お子さんと楽しく作って、おいしく食べていただければ、食育の輪が広がることと思います。よろしく願いいたします。

### どれがおいしかったですか？



タコタコライス



ワクワクJJJ



ぶた肉と広島食材  
たっぷりの炒め物



ひろしままんぷく！  
シャキシャキサラダ



ひろしま  
広島フルーツ  
ぷるるんゼリー



インターネットの料理サイトとして広く知られているクックパッドにも、ひろしま給食のメニューが掲載されています。特に、タコタコライスは、作レポもたくさん載せてあります。ぜひ、ご覧ください。

### 給食時間の取組について

学校では、給食時間に準備や後片付け、食事のマナーに関する目標を決めて取り組んでいます。昨年と比べて、特にできるようになったのは「みんなで協力して準備を



し、40分にいただきますをする」という目標です。これまでは、なかなか達成できなかった目標でしたが、小学生、中学生みんなが意識をもって行動することで、できることが習慣化してきました。また、はしやスプーンの返し方も、そろえて返すということが定着してきています。(そろっていないことに気づいて、途中できれいにそろえてくれる様子も見られます。)これからも、みんなで気持ちのよい給食時間が過ごせるよう、取組をすすめていきます。

### ★チャレンジ週間の実施について★

給食での取組が家庭での実践につながるように、家庭での食事のマナーに取り組む、チャレンジ週間の2回目を実施したいと思えます。(6月に1回目を実施しました。)チャレンジ期間は、11月21日(月)～27日(日)の1週間です。別紙チャレンジカードを配付しますので、家族みんなで楽しみながら、取り組んでいただければと思います。

いただきます！



ご協力よろしく願いいたします。

チャレンジカード(小学校1年生～4年生用、小学校5年生～中学校3年生用)を配付します。家族みんなで、食事のマナーを意識する1週間にしていただければと思います。よろしく願いいたします！

★しょくいくチャレンジカード★ 年 名( )

①いそいでごはんをたべるとき、チャレンジもくひょうをやってみましょう。 マナーにきをつけて、もちよくしくしをしよう！

②チャレンジもくひょうができたなら、やさしいえにいろをぬりましょう。

③さいごにチャレンジが終わったら、いろをぬったえのかずをかぞえてかきましょ。

チャレンジもくひょう	11月21日 げつようび	11月22日 かようび	11月23日 すいようび	11月24日 もくようび	11月25日 きんようび	11月26日 とようび	11月27日 にちようび	いろをぬった えのかず
よいしせい、ひじをつかすにたべよう！	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	
こころをこめて、「いただきます」「ごちそうさま」をいおう！	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	

チャレンジをしておもったこと

おうちのかたから

11月28日(月)に担任の先生へ提出してください。

★食育チャレンジカード★ 小5～中3用 年 名前( )

①チャレンジしよう！  
11月21日(月)～27日(日)の家の食事で、チャレンジ目標に挑戦しよう。

②自分だけの目標を決めよう！  
一番下の欄(★のところに)、自分だけのチャレンジ目標を決めよう。何でもいいです。

③結果を点数で書き入れよう！  
毎日、チャレンジした結果を点数で書きましょ。

★2点＝「毎食、目標が達成できた。」 1点＝「毎食は達成できなかった、もう少しだった。」 0点＝「まったく達成できなかった。」

④点数を合計しよう！  
チャレンジ期間が終わったら、点数を合計して書きましょ。全部の点数を合計した総得点を右側の欄に書きましょ。

チャレンジ目標	11月21日 (月)	11月22日 (火)	11月23日 (水)	11月24日 (木)	11月25日 (金)	11月26日 (土)	11月27日 (日)	合計 得点
食器を持って(手をそで)食べた。 (はしを持っていない)の手を下におろしたままにたべないよう！	点	点	点	点	点	点	点	点
よい姿勢で、ひじをつかずに食べた。	点	点	点	点	点	点	点	点
心をこめて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをした。	点	点	点	点	点	点	点	点
★	点	点	点	点	点	点	点	点

チャレンジをふりかえっての気づき、感想

お家の方から

11月28日(月)に担任の先生へ提出してください。

# しょくじ てつだ 食事のお手伝い チャレンジカード



ねん 年 なまえ 名前 ( )

なつやす 夏休みにしょくじ てつだ 食事のお手伝いをしましょう。

まいにち つづ 毎日、続けてするお手伝いを1つ決めてチャレンジしましょう。チャレンジする期間は、7月の最後の1週間と8月の最後の1週間です。両方同じ内容でもいいですし、変えてもいいです。できた日はすいかともものマークに色をぬりましょう。

てつだ ないよう お手伝いの内容	7月25日 (月)	7月26日 (火)	7月27日 (水)	7月28日 (木)	7月29日 (金)	7月30日 (土)	7月31日 (日)
てつだ ないよう お手伝いの内容	8月25日 (木)	8月26日 (金)	8月27日 (土)	8月28日 (日)	8月29日 (月)	8月30日 (火)	8月31日 (水)

まいにちつづ ★毎日続けてするお手伝い以外に、しょくじ てつだ 食事のお手伝いをしたら、てつだ ないよう ひ 日にか 書きましょう。

てつだ ないよう お手伝いの内容	ひ 日にち

てつだ おも  
お手伝いをして思ったこと

かた  
おうちの方から






がつ もくひょう  
1月の目標

# がつ きゅうしょくじかん 1月の給食時間のふいかえいをしましょう。

★じょうずに、はしをつか  
を使おう！

きゅうしょくじかん ようす えら  
給食時間の様子をふりかえて、あてはまるものを選びましょう

「できた」がふえるように、 がんばろう！！		できた	だいたい できた	あまりでき なかった	できなか った
		てん (4点)	てん (3点)	てん (2点)	てん (1点)
1 きょうりょく はいぜん ぶん 協力して配膳し、40分に「いただきます」をした。					
2 ひょう か チェック表をきちんと書いてから、当番の仕事をした。					
3 あと とうばん とき はいぜんだい 後かたづけの当番の時に、配膳台をきれいにふいた。					
4 た お ゆか 食べ終わったら、テーブルをふき、床にこぼしたものを ひろ 拾った。					
5 しょっき た のこ た 食器に食べ残しをせず、きれいに食べた。					
6 しょっき も た 食器を持って食べた。					
7 せ の た 背すじを伸ばして、ひじをつかずに食べた。					
8 こころ おお こえ 心をこめて、大きな声であいさつをした。					
9 ただ も かた た 正しいはしの持ち方で食べた。					

ごうけい なんてん ぜんぶ てん  
合計すると何点になるかな？全部できたら36点だよ！

ごう けい  
合計

てん  
点

ふりかえっての気づき

たん にん せんせい  
担任の先生より

むかいせんせい  
向井先生より